

令和6年8月22日雹害・強風対策特別情報 令和6年8月23日

J Aグリーン長野営農販売部

J Aグリーン長野凍霜害対策本部

8月22日の降雹・強風により松代・真島地区に農作物被害が発生しました。災害にあわれた皆様におかれましては、謹んでお見舞い申し上げます。

J Aでも被害状況調査を早急を実施しており、真島地区の強風による、落果等が主な被害となっています。自園の状況を確認し、下記の対応を行って下さい。

また、販売方法についても、関係団体と協議し、対応を決定致しましたので、確認し、出荷対応をお願いいたします。

なお、果樹共済に加入している方は、早急に NOSAI 北信に連絡ください。倒木などある場合は、NOSAI の指示に従って、対応をお願いいたします。

【全般】

枝折れの場合は、キレイにせん除等し、トップジン M ペースト等保護剤等を塗布する。倒木の場合は伐根し、新植の準備をする。

【りんご】

果実に裂傷や葉の損傷が大きい場合は、下記の農薬散布による保護をする。

1. 第12回定期散布を行っていない園では早急に行う。
2. 定期散布の終了している園では、下記のいずれかを特別散布する。
 - ・オーソサイド水和剤800倍（100ℓ当たり125g・年6回以内・収穫前日まで）
 - ・ベルコートフロアブル1,500倍（100ℓ当たり66ml・収穫前日まで・年開花後3回以内ベフラン液剤含）
3. 摘果のし過ぎは残った果実の品質低下につながるため、腐敗していなければ、着果量は維持する。

【もも・ネクタリン】

1. 除袋前の品種は、除袋後に除袋後防除を行う。
2. 収穫中並びに除袋後防除が終了している園は、下記の特別散布を行う。
 - ・オンリーワンフロアブル2,000倍（100ℓ当たり50ml・年3回以内・収穫前日まで）※収穫中の品種は、散布後24時間後以降に収穫を再開する。
3. 葉の損傷のみの場合は、9月ボルドー薬剤散布を徹底する。

【ぶどう】

1. 葉に損傷が大きい場合は、下記の特別散布を行う。
 - ・ I Cボルドー66D50倍 (100 ㎡当り2kg)
 - ・ ムッシュボルドーDF500倍 (100 ㎡当り200g)
2. 果実に裂傷がある場合は、摘粒する。

【なし】

果実に裂傷や葉の損傷が大きい場合は、下記の農薬散布による保護をする。

1. 下記の特別散布を行う。
 - ・ フリントフロアブル2,000倍 (100 ㎡当り50ml・年4回以内・収穫前日まで)
 - ・ スクレアフロアブル3,000倍 (100 ㎡当り33ml・年3回以内・収穫前日まで)

【電害果の荷受けについて】

1. りんご

- ・ 次の基準で区分してご出荷ください。

● 裂傷の場合

通常出荷 ⇒ 肉がのっており、サビ状になっている。傷が乾いており、腐れの心配がなく指で押しても陥没しない。

オープン箱出荷 ⇒ 全体の30%以内で収まっており一つ一つがタバコ大くらいで腐れの心配のない。

● 打撲の場合

通常出荷 ⇒ マッチ棒の頭の大きさを、全体で4ヶまで。腐れの心配なく、指で押しても陥没しない。

オープン箱出荷 ⇒ 全体の30%以内で収まっており一つ一つがタバコ大くらいで腐れの心配のない。

※オープン箱出荷の際は、伝票に「品種名+オープン箱+電害」と必ず記入。

- ・ 落果した果実

区分でご出荷ください。伝票に「品種名+電害」必ずと記入。

いずれの場合でも、腐敗や泥付きは不可です。

詳細は、センター便りをご確認ください。

2. もも・ネクタリン

- ・出荷基準に該当するものは3kgオープン箱でご出荷ください。

通常出荷 ⇒ 腐れの心配が無く、乾いている物
赤道部より下で、長さ2mm程度で5ヶまで。長さ5mm程
度のなら2～3ヶまで
幅1mm程度まで、深さ1mm程度まで
痕が深くなく、裂けていないもの。濡れていないもの。
腐れの心配がないもの

オープン箱出荷 ⇒ 痕が深くなく、裂けていないもの。濡れていないもの。
腐れの心配がないもの

※オープン箱出荷の際は、伝票に「品種名+オープン箱+雹害」と必ず記入。

荷受場所は、通常のオープン箱荷受場。

- ・落果した果実（もものみ）

●加工（ネクター）でご出荷ください。ただし、泥付きは不可です。

※伝票に「ネクター+雹害」必ずと記入。

3. ぶどう

- ・規格表を、荷造り講習会で配布致します。確認し、出荷対応をお願いいたします。

4. 日本なし

- ・通常出荷

●目立たない打撲、1～2か所まで

- ・直売用出荷

●目立たない打撲、5個程度

※オープン箱出荷の際は、伝票に「品種名+オープン箱+雹害」と必ず記入。

- ・加工出荷

●腐敗、カビのないもの

※伝票に「加工+雹害」と必ず記入。

【防除農薬の購入について】

雹害対策防除農薬の助成は検討中ですが、購入の際には一応営農資材担当者に「令和6年8月22日雹害・強風対策防除農薬」であることを申し出て下さい。